

【福岡女学院教会 主日家庭礼拝】

2025. 1. 26.

九州教区 性差別を考える日

降誕節 第5主日

黙想(黙祷)

招詞 だれでもキリストにあるならば、その人は新しく造られた者である。  
古いものは過ぎ去った、見よ、すべてが新しくなったのである。  
(『讃美歌21』93-1-26)

讃美歌 51 (愛するイエスよ)

主の祈り

讃詠 28 (み栄えあれや)

聖書 イザヤ書 8章23節b～9章3節  
(旧約 1073頁)

信仰告白 使徒信条

メッセージ 「大いなる光」 多田玲一牧師

祈 禱 ※それぞれ自由にお祈り下さい

讃美歌 549 (わたしたちを造られた神よ)

頌 栄 29 (天のみ民も)

黙想(黙祷)

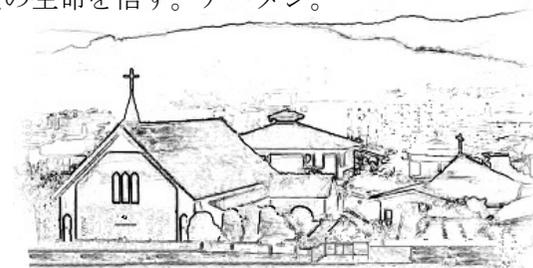
◎ 讃美歌は歌詞を読むだけでも結構です。

【主の祈り】 (『讃美歌21』93-5-A)

天にまします我らの父よ、ねがわくはみ名をあげさせたまえ。  
み国を来(きた)らせたまえ。  
みこころの天になるごとく 地にもなさせたまえ。  
我らの日用(にちよう)の糧(かて)を、今日も与えたまえ。  
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく  
我らの罪をもゆるしたまえ。  
我らをこころみにあわせず、悪より救い出(いだ)したまえ。  
国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり。  
アーメン

【信仰告白 使徒信条】 (『讃美歌21』93-4-A)

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生れ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、  
三日目に死人のうちよりよみがへり、  
天に昇り、全能の父なる神の右に坐したまへり、  
かしこより来りて、生ける者と死ねる者とを審きたまはん。  
我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交はり、罪の赦し、  
身体のよみがへり、永遠の生命を信ず。アーメン。



日本基督教団 福岡女学院教会

牧師 多田玲一

協力牧師 青木麻里子、大島一利

〒811-1321 福岡市南区柳瀬1丁目41-32

TEL 092-591-5627 (Fax 兼)

教会ホームページ [http:// www.fukujoch.com/](http://www.fukujoch.com/)

(教会創立 1946年6月2日)



1月26日 イザヤ書 8章23節b～9章3節

◆ダビデの位

- 23 先に  
ゼブルンの地、ナフタリの地は辱めを受けたが  
後には、海沿いの道、ヨルダン川のかなた  
異邦人のガリラヤは、栄光を受ける。
- 1 闇の中を歩む民は、大いなる光を見  
死の陰の地に住む者の上に、光が輝いた。
- 2 あなたは深い喜びと  
大きな楽しみをお与えになり  
人々は御前に喜び祝った。  
刈り入れの時を祝うように  
戦利品を分け合って楽しむように。
- 3 彼らの負う輓、肩を打つ杖、虐げる者の鞭を  
あなたはミディアンの日のように  
折ってくださった。

※聖書は本文は全て、日本聖書協会『聖書 新共同訳』